

日常の生活習慣及び態度に関する調査（プライベート編）

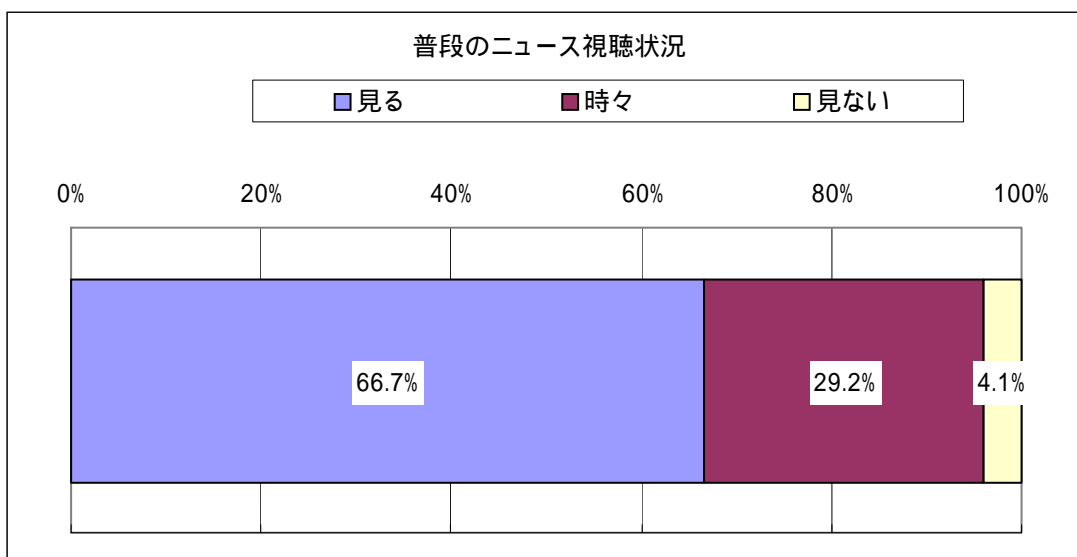
株式会社日本能率協会総合研究所（代表取締役社長：榮 武男）/MDBネットサーベイChinaでは、『日常の生活習慣及び態度に関する調査』を実施しました。

中国の男性を対象として、ニュースの視聴状況、将来の計画の有無、現在の仕事に対する満足度などについて調査を致しました。

MDBネットサーベイChinaとは、MDBと上海中智庫瑪市場研究会社が共同で運営するインターネットリサーチシステムです。現在、中国の登録モニターは約160万人です。

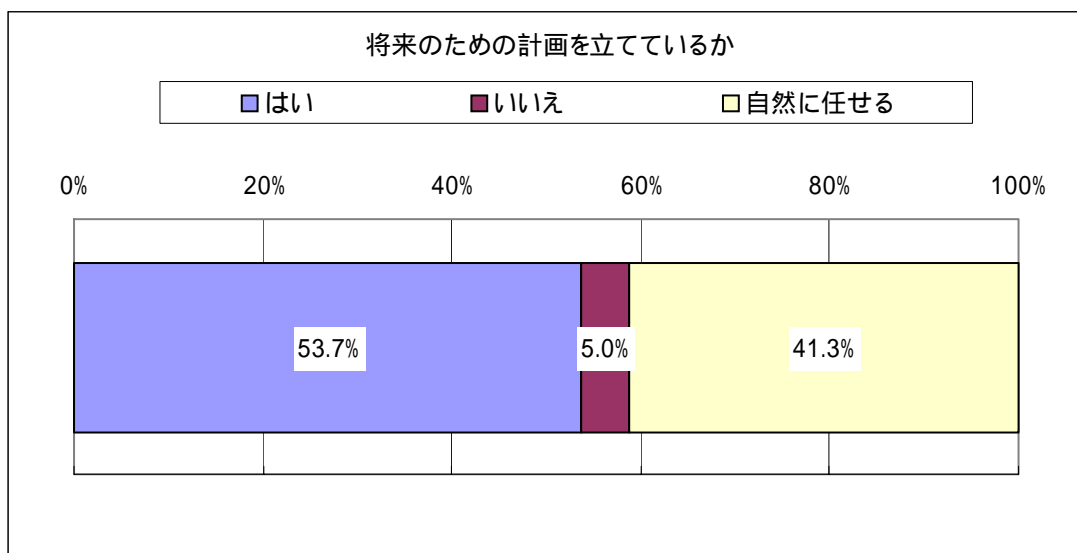
1. 全体の約3分の2が普段ニュースを「見る」と回答。

調査対象者全員に、普段のニュースの視聴状況についてたずねたところ、「見る」と回答した人が最も多く66.7%、次いで「時々」(29.9%)となり、「見ない」と回答した人はわずか4.1%となっている。



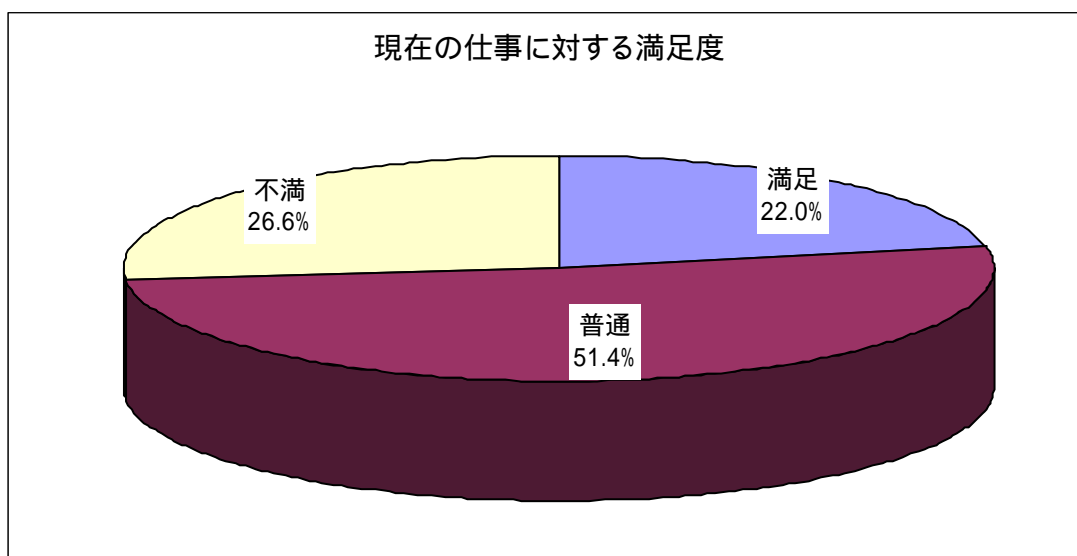
2. 過半数が「将来の計画を立てている」と回答。

調査対象者全員に将来の計画を立てているかどうかをたずねたところ以下のような結果となった。「はい」と回答した人が最も多く53.7%、次いで「自然に任せる」(41.3%)、「いいえ」(5.0%)となり、計画を特に立てていない人（「自然に任せる」+「いいえ」）が46.3%と半数近い割合となった。



3. 約半数が現在の仕事に対する満足度は「普通」と回答。

調査対象者全員に、現在の仕事に対する満足度をたずねたところ、「普通」が最も多く51.4となった。次いで「不満」(26.6%)、「満足」(22.0%)と若干「不満」な人の割合が多い結果となっている。



調査概要

調査実施機関 : 株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク
調査方法 : 小社保有の「MDBネットサーベイChina」利用による
インターネットリサーチ
調査対象者 : 男性
サンプル数 : 1500票
調査実施時期 : 2005年10月

本件についてのお問い合わせ先

株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク
MDBネットサーベイ担当
mail : mdb-net@jmar.co.jp TEL : 03-6212-9125